

競 技 上 の 注 意 事 項

- 競 技 規 則 令和7年度（公財）日本バドミントン協会競技規則及び同大会運営規程ならびに同公認審判員規程による。
- 競 技 方 法 全種目トーナメント戦とする。
A、Bクラスはベスト4までは15点3ゲーム（上限21点）とし、
ベスト4以降は21点3ゲームとする。（上限30点）
但し、試合の進行状況によりポイントを変更する場合がある。
（該当する試合の開始時間がタームテーブルより遅れた場合は15点ゲームとする）
ゲーム間に2分、各ゲームでどちらかが先に11点（8点）を取った時点で
1分を超えないインターバルを認める。
Cクラスは全試合15点3ゲームとする。（上限21点）
ゲーム間に2分、各ゲームでどちらかが先に8点を取った時点で1分を超えない
インターバルを認める。
審判に対し、質問は認めるが抗議はしてはならない。
試合が連続になる場合は前試合終了10分後に試合を行う。
- 使用シャトル 令和7年度（公財）日本バドミントン協会検定合格球を使用する。
- 出 場 資 格 令和7年度日本バドミントン協会登録選手。
- 監 督 会 議 9時20分より行う
- 開 始 時 間 監督会議終了後開始する。
- 審 判 審判は主催者側で担当する。
敗者は次の試合の線審を担当する。

一 般 上 の 注 意 事 項

1. 各自の持ち物は、各自で責任をもって保管して下さい。試合中は、チーム内で管理して紛失盗難等がないように、お互い協力する。
2. 競技中の負傷については応急処置のみで、その後の責任は主催者側で負いません。
3. 昼食時間はもうけません。ゲームの進行に支障のないよう適宜各自で行って下さい。
4. 「ごみ」は各自で持ち帰って下さい。
5. 観客席、フロア内は土足厳禁です。
6. エレベーターの使用は禁止です。